

東丹沢方面の自然公園情報

日付：令和4年12月16日（金）

コース：塩水林道終点—太礼ノ頭—三叉路バス停

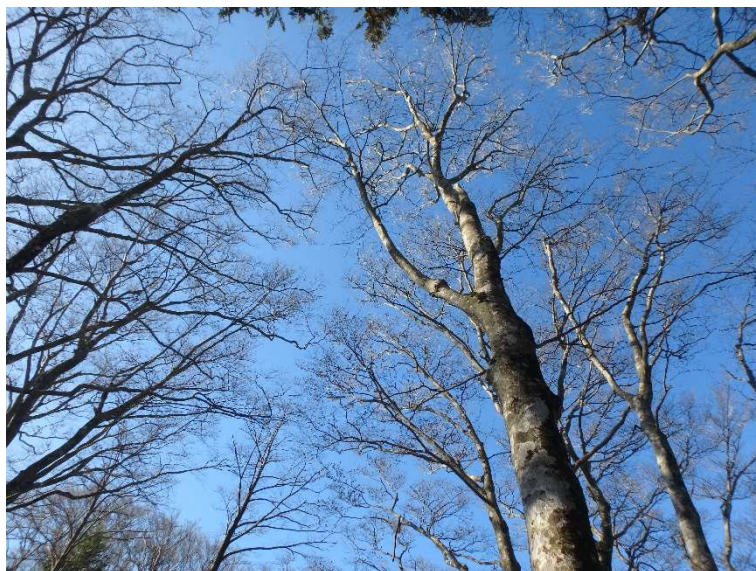
天気：晴れ

温度：6℃（12時頃、標高約1350メートルにて）

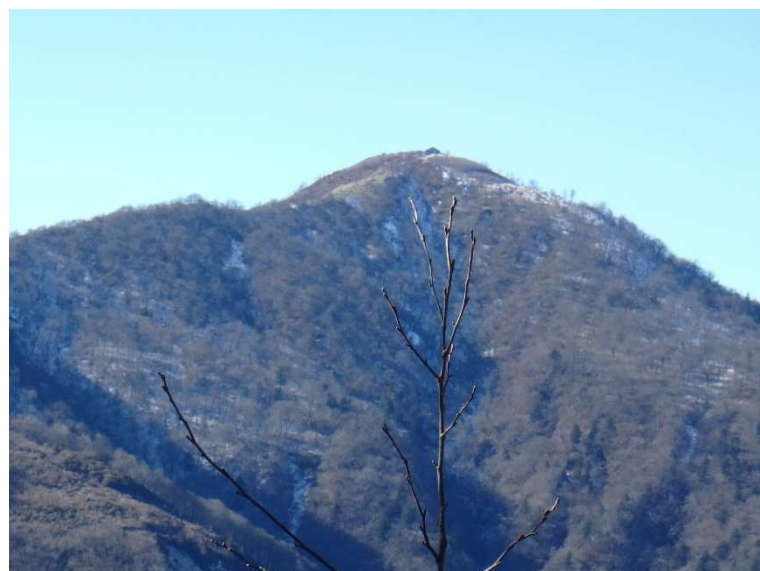
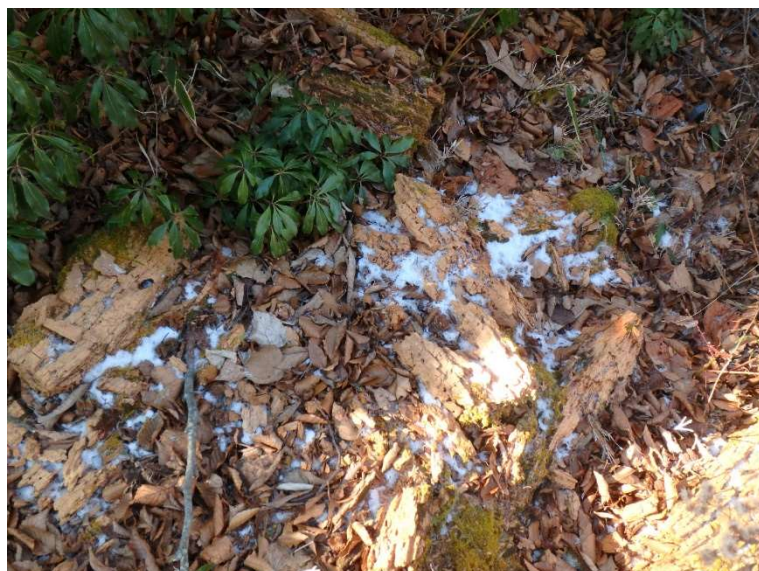
外出が難しい方も多い社会状況ですが、パークレンジャーの活動情報を見てお楽しみください。

<自然情報他>

●澄んだ青空が気持ちの良い日。ところが、稜線に出ると円山木ノ頭付近までは冷たい風が吹き、歩いていても体温が奪われていくような感じでした。気象状況に合わせて調節できる冬用の服装はもちろん、手袋も薄手と厚手の2種類あると便利です。



●尾根上部の日陰には、わずかに雪が残っている所もありました。展望の開けた場所から蛭ヶ岳方面を望むと、山肌にも少し雪が残っているのが見えました。



●幹にネットが巻かれている木があります。これは樹皮をシカの樹皮剥ぎから守るためのものです。この作業は県民協同によるボランティア活動として行われました。



樹皮剥ぎの跡（'21年3月撮影）

●本間ノ頭周辺では大きなサルノコシカケが見られます。木の幹に半月状に生えるキノコ。残念なことに、その中の1株が壊れていました。昨年の3月に確認した時は無事でした。原因は解りませんが、長い年月をかけて成長した自然の物が壊れているのを見ると寂しく感じます。



壊れたサルノコシカケ



壊れる前のサルノコシカケ

●指導標が破損していました。犯人はツキノワグマでしょうか？それらしき爪の痕が付いています。怖い動物のイメージがありますが、実は臆病な動物です。クマも人間と遭遇することを避けようとしています。熊鈴を付ける等、人の存在を知らせてあげましょう。

